

公益財団法人鳥取市文化財団

令和4年度事業計画

公益目的事業

1. 鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発活動を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 指定管理施設の管理事業

指定管理者として、鳥取市設置の下記指定管理施設を鳥取市と締結する指定管理基本協定書及び年度協定書に基づき維持管理する。

- ① 鳥取市歴史博物館
- ② 鳥取市因幡万葉歴史館
- ③ 仁風閣・宝扇庵
- ④ 鳥取市あおや郷土館
- ⑤ 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
- ⑥ 鳥取市あおや和紙工房
- ⑦ 城下町とっとり交流館

(2) 展示開催事業

鳥取市の文化等にふれあう機会を提供し、これに対する関心や興味を喚起するため、文化・観光・産業に関する資料を活用し、常設展示、特別展示、企画展示等の展覧会を企画・立案・開催する。

(3) 教育普及啓発事業

鳥取市の文化等をより身近に感じてもらうため、外部有識者や当法人の学芸員による講演会・講座、文化・歴史・産業に関する体験学習等を企画・立案・開催する。

(4) 調査、研究、収集及び保存事業

鳥取市に関係した文化・観光・産業を広く発信するため、各種事業を展開するに当たり、その基礎となる資料の調査、研究、収集を行い、その成果を展示や体験学習に活用するとともにこれを整理保存し、蓄積していく。

(5) 施設貸与事業

上記指定管理施設の効率的な活用を図るとともに、市民等に能動的に施設を活用してもらうことで施設の魅力をさらに高めることを目的に施設の貸与を行う。

(6) 関連物品販売事業

鳥取の文化・観光・産業に関係した物品や各施設で実施する展覧会、教育普及啓発事業に関連した物品の販売を行う。

2. 埋蔵文化財の発掘調査及び整理保管を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理保管事業

鳥取市に点在する遺跡の発掘調査を実施し、発掘により出土した遺構や遺物の調査、研究、整理、保管を行い、その成果を報告書にまとめるとともに市民に還元する。

各施設の具体的な事業計画は以下のとおり。

【公益目的事業 1】

鳥取市歴史博物館（やまびこ館）

区分	事業名	期間	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	鳥取市との協定に基づき鳥取市歴史博物館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示の追加・更新	通年	常設展示室の展示更新（展示資料の入替、パネル更新）を行う。 常設展示解説シートの追加・更新を行う。 まなびのひろばの活用（学芸員の常駐、来館者対応）を行う。
	共催展 岩合光昭写真展 「世界のネコ歩き」	令和4年 4月9日～ 5月22日 (予定)	NHK BS プレミアム放送中の人気番組「岩合光昭の世界ネコ歩き」の写真展。岩合氏が番組のロケと並行して撮影した写真作品を番組映像と交えて展示する。 主催：新日本海新聞社
	共催展 「第61回 麒麟のまち 鳥取市美術展 受賞作品展×放哉」	令和4年 6月11日～ 7月3日 (予定)	昭和37年に第1回目が開催され、今回で第61回となる。本展では、近年の受賞作品を中心に展示し、併せて尾崎放哉の句の書道作品を紹介する。 主催：鳥取市・麒麟のまち鳥取市美術展運営委員会
	企画展 「松田道之」 (仮称)	令和4年 7月16日～ 8月28日 (予定)	鳥取出身の松田道之を紹介する展覧会。松田は、天保10年(1839)に生まれ、明治維新後に滋賀県令や東京府知事を歴任した人物。明治15年(1882)に44歳で亡くなってから、令和4年(2022)に節目の没後140年を迎える。当館寄託資料を中心に紹介する。
	特別展 「江戸時代の京都と鳥取」(仮称)	令和4年 9月10日～ 10月16日 (予定)	江戸時代の京都と鳥取のつながりについて、他藩(金沢、岡山、高知など)の事例なども踏まえて紹介する展覧会。鳥取藩の京都屋敷などを描いた大型の絵図などを多数展示する予定である。
	共催展 「鳥取県指定文化財展」(仮称)	令和4年 11月3日～ 12月11日 (予定)	鳥取県指定の文化財を広く紹介する。当該年度で6回目の開催となる。 主催：鳥取県地域づくり推進部文化財課

区分	事業名	期間	事業内容
	共催展 「第24回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」	令和4年 11月初旬～ 11月末日 (予定)	夏休み期間に子どもたちが取り組んだ、地図作品の数々を一堂に紹介する。 主催：鳥取県社会教育研究会
	企画展 「河原町の名品」 (仮称)	令和5年 2月4日～ 3月21日 (予定)	鳥取市河原町について紹介する展覧会。河原歴史民俗資料館の資料と、町内外に点在する資料を通じて、河原町の歴史を先史から現代までを紹介する。
	令和5年度以降の 展示準備	通 年	令和5年度に開催予定の展覧会「古代・中世の病と死」の前年度調査を行う。本展覧会は、古代～中世を中心に、病とその先にある死について取り扱う予定。
教育普及 啓発事業	おうちだにアカデミー	通 年 (毎月1回)	当館学芸員をはじめ関係機関の専門員等の調査・研究成果等をテーマにした講座を開催し、郷土の歴史・文化への理解・関心をより深める。
	常設展示ギャラリートーク	令和4年度 偶数月 (計6回) (予定)	常設展示の内容を広く市民に知ってもらい、郷土の歴史や文化について理解を深める。
	おうちだにワークショップ 「地図作り教室」	令和4年 7月23日～ 7月24日 (予定)	鳥取県地域社会研究会との協働による、鳥取東照宮や樗谿公園など館周辺の歴史・文化を題材とした地図づくり教室。学校教育につながる社会貢献度の高い事業である。
	おうちだにワークショップ 「和本づくり」	令和4年 夏頃 (予定)	県内の資料修復家に指導頂いた和本作り。日本の文化に親しみ、夏休みの宿題にも生かせる。
	おうちだにワークショップ 「ハンコづくり」	令和4年 夏頃 (予定)	人形アニメーション作家を講師に迎え、夏休みの宿題にも役立つイベント。夏休みの宿題にも役立つイベント。石材またはゴムを使って、オリジナルのハンコを作る。
	太閤ヶ平に登ろう	令和4年 秋頃 (予定)	国史跡である太閤ヶ平に登り、遺構について解説、太閤ヶ平を体感してもらい、理解と関心を深める。 協力：鳥取市教育委員会文化財課 久松山を考える会
	歴史散策ツアー 「樗谿と山の手を歩く」	令和4年 秋頃 (予定)	樗谿公園にある東照宮や近隣のグランドアパートなどに加え、山の手通り沿いの文化遺産や鳥取城をめぐる、鳥取城下町や樗谿の歴史や変遷について理解を深める。
	歴史散策ツアー 「河原町をめぐるバスツアー」	令和5年 3月上旬～ 3月中旬 (予定)	鳥取市河原町の歴史や文化を楽しみながらめぐるバスツアーを実施する。
	資料にふれる	令和4年 11月3日 (予定)	収蔵資料を間近で鑑賞することで、郷土の歴史・文化への関心をより深める。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	新春イベント 「やまびこ館に GO！！鉄道の世 界にいらっしやい 2023」	令和5年 1月7日～ 1月15日 (予定)	恒例となった新春イベントとして、鉄道関係の資料等の展示を行うとともに、週末は鉄道模型ジオラマ運転会やミニトレイン走行のイベントを実施する。 協力：鉄道サークル 鉄
	鳥取県埋蔵文化財 センター「古代ま つり」出展	令和4年 8月初旬 (予定)	博物館活動への理解・関心を深めてもらうため、親子連れが訪れるイベントに出展協力する。
	4館合同スタンプ ラリー	令和4年 秋頃 (予定)	鳥取市歴史博物館・因幡万葉歴史館・高砂屋・仁風閣の4館でスタンプラリーを実施する。秋の展示やイベントの集客増を目指す。
	ミュージアムコン サート	令和4年度 計3回 (予定)	博物館と音楽をコラボさせ、幅広い来館者層を取り込み、また音楽に親しんでもらうとともに、音楽家の皆さんに発表の場を提供する。
	鳥取市歴史博物 館・鳥取県史編さ ん室共同事業 「占領期の鳥取を 学ぶ会」	令和4年 4月～ 令和5年3月 (毎月1回)	鳥取県における占領期研究をさらに進めるため、参加者とともに英文で記された軍政レポートの解説を進め、占領期の現状を調査研究していく。
	おもてなしイベン ト	令和4年度 計3回 (予定)	近隣の公園、神社を訪れた市民が気軽に博物館に足を運ぶ機会を設け、より親しみを感じてもらおう。
	自由研究相談会	令和4年度 7月又は8月 (予定)	小・中学生の自由研究の進め方についてアドバイスを行うとともに、郷土の歴史・文化への理解・関心を深める。
	学校連携事業	通 年	博学連携プロジェクトチームと連携し、各学校へ働きかけ来館をうながす。常設展示を活用しながら、学習の一環として、積極的に足を運んでもらう契機とする。
	博物館年報	通 年	令和3年度の博物館活動を冊子にまとめ、報告する。
	出前ミュージアム 講座	通 年	戦国時代の鳥取城攻めや鳥取の災害などの講座を準備、市内の公民館や小・中学校などに赴き講演を行う。
	パネル・ミュージ アム事業	通 年	戦国時代の鳥取城攻めや鳥取の災害などの巡回可能な展示パネルを制作、公民館等へ貸し出す。
調査・研究 収集・保存 事業	資料整理	通 年	未整理資料の整備・目録化を進める。
	流通図書・古書購 入	通 年	市民からの問い合わせや、諸事業の企画・立案、情報収集に必要な図書を整備する。
	データベース構築	通 年	館蔵資料の活用強化を図るため、現在は台帳で管理している館蔵資料についてデータベースの構築を行う。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	館蔵資料の修復・保存	通 年	収蔵資料の保存・活用のため、劣化・損傷している資料の修復・修繕並びに資料の有効活用に資する対応を行う。ただし、寄託資料は対象外とする。
	IPM メンテナンス	通 年	主に清掃・温湿度調整などの環境管理と薬剤などを用いた防除を組み合わせる文化財に被害する害虫をなくし、カビによる文化財への目に見える被害を防止する。
	継続調査	通 年	博物館活動全般についての調査・研究。常設展示運用のため、因幡地方の歴史・文化の調査を継続的に実施する。
	準備調査	通 年	将来的な事業計画のため、準備調査を行う。
	館蔵資料の写真撮影	通 年	資料の二次利用（図版等）、劣化防止、情報公開に努めるため、新たに受け入れた博物館資料から選別して記録化（写真撮影）し、複製を作成して利用の便を図る。
	研修参加	通 年	各種研修に参加し、学芸員の資質向上や知識習得を図る。
	資料購入	通 年	「寄贈」や「寄託」では入手しにくい資料を資料収集の一環として購入し、博物館活動の基本である資料の整備・充実を図る。一定額以上の資料購入にあたっては、資料評価委員会の開催を要請し、協議検討を行う。
施設貸与 事業	研修室の貸出	通 年	会議・研修・勉強会等のために研修室の利用を希望する団体等に対し貸出をする。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通 年	<ul style="list-style-type: none"> ・当館図録をはじめ、オリジナルグッズや関連書籍、地元工芸品等を来館者に対して販売する。一部は鳥取市運営のインターネットショッピングモール「とっとり市」でも販売する。展覧会開催期間は展覧会関連書籍やグッズ等を期間限定で販売する。 ・イベントに応じ、館外にて図録等の販売を実施する。 ・オリジナルキャラクターを使用した缶バッジ等の商品を来館記念品として販売を促進する。 ・「太閤ケ平御城印」、「御城印帳」及び「御城印クリアファイル」を販売する。 ・「鳥取城攻めシリーズ」の缶バッジ・マグネットの販売を促進する。

鳥取市因幡万葉歴史館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施 設 管 理 事 業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市因幡万葉歴史館の管理・運営を行う。
	受託事業	通 年	国府史跡ネットワーク案内広場の維持・管理を行う。
展 示 開 催 事 業	常設展示	通 年	万葉歌人大伴家持の紹介をはじめ、万葉・王朝時代の歴史文化、因幡国庁を中心とした古代因幡の歴史や麒麟獅子頭等の民俗芸能を紹介する。
	麒麟獅子舞常設展示	令和4年 4月中旬～ 10月下旬 (予定)	日本遺産で国指定無形民俗文化財の麒麟獅子舞について展示紹介する。
	企画展 「岡益の石堂」 (仮称)	令和4年 7月23日～ 9月4日 (予定)	国府町に存在する“謎の石造物”岡益の石堂の調査を行った川上貞夫氏の実測図面や調査時の手書きの記録等をパネルで展示する。国府町の魅力の一つである石堂を広くPRする。
	企画展 「深雪アートフラワー作品展」 (仮称)	令和4年 10月29日～ 12月4日 (予定)	因幡万葉歴史館カルチャー教室「深雪アートフラワー教室」の講師をしている信田氏、松浦氏をはじめ“鳥取梨の花の会”会員の作品を展示する。作品にあわせて万葉歌を紹介する。
	展覧会 「カルチャー教室 生徒作品展」	令和5年 3月上旬～ 3月下旬 (予定)	令和4年度因幡万葉歴史館カルチャー教室の受講生の作品を展示する。
	巡回展 「第15回池田家墓 所写真コンクール 作品展」	令和4年 12月中旬～ 令和5年 1月中旬 (予定)	池田家墓所の写真コンクールの作品展覧会。万葉歴史館への入館者には池田家墓所見学者も多く、国府町に所在する史跡の活用、周知活動の一環として開催する。 主催：史跡鳥取藩主池田家墓所保存会
	共催展 「鳥取書道代表十 人展」	令和5年 1月下旬～ 2月中旬 (予定)	鳥取を代表する書道家十人による作品展。旧正月万葉茶会にあわせて開催する。 共催：鳥取書道連盟
	ロビー展示	通 年	エントランスホールを利用して、万葉集や国府町等をコンセプトとした展示を行う。また、市民ギャラリーとしても利用する。
	次年度以降の展示 準備	通 年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、鳥取市歴史博物館や他施設、関係機関との連携、協力をして調査研究、調整を行う。
教 育 普 及 啓 発 事 業	万葉集講座 (仮称)	令和4年度 年3回 (予定)	既存する日本最古の歌集「万葉集」を初心者にも分かりやすく解説する。

区分	事業名	期間	事業内容
	万葉歴史講座 (仮称)	令和4年度 年1回 (予定)	国府町や古代中世に関する歴史について、講師を招聘して解説する。
	体験講座 「まが玉づくり」	令和4年 4月29日～ 5月5日 7月16日～ 8月15日 (予定)	古代より厄除けやお守りとして身につけられていた勾玉を作り、完成後は身につけて記念写真撮影を行う。 万葉集の時代を感じ興味を深める。
	体験講座 「まんれき！ クイズラリー」	令和4年 4月29日～ 5月5日 7月16日～ 8月15日 (予定)	館内及び万葉と神話の庭をじっくり見学しながら万葉歴史館が用意したクイズを解いてもらい、万葉歴史館や万葉時代の素晴らしさを再認識する。
	体験講座 「草木染め工房」	令和4年 7月下旬・ 10月 (予定)	万葉時代にも行われていた草木染めの体験学習講座を行う。身近な植物を染料にして、布に絞りを入れて染める。 指導：今家美恵子氏
	4館合同スタンプ ラリー	令和4年 秋頃 (予定)	鳥取市歴史博物館・因幡万葉歴史館・高砂屋・仁風閣の4館でスタンプラリーを実施する。秋の展示やイベントの集客増を目指す。
	万葉と神話の庭散 策講座	令和4年度 年1回	万葉と神話の庭を散策しながら、植物の上手な撮影の仕方を講師に解説していただき、実際に参加者が庭で撮影を行う。
	体験講座 「寄せ植えづくり」(仮称)	令和4年 12月初旬 (予定)	古来より縁起物といわれる花木を用いて、新年を迎えるのにふさわしい寄せ植えづくりを行う。
	万葉かな書道教室	令和5年 2月上旬 (予定)	万葉歌をかな書道で書く講座。万葉集を楽しみながら学ぶ。
	旧正月万葉茶会	令和5年 1月22日 (予定)	万葉集最後の歌が詠まれた旧正月に、大伴家持の歌が書かれた茶碗で抹茶を振る舞い、旧正月を祝う。
	第23回因幡の傘踊 りの祭典	令和4年 8月20日 (予定)	県東部の傘踊りや手笠踊りの団体などが、「因幡の傘踊り」の発祥の地に一堂に集い豪華に競演する。傘踊り体験コーナーや出店を行う。
	第23回万葉集朗唱 の会	令和4年 10月16日 (予定)	大伴家持が詠んだ歌470余首を参加者全員が万葉衣装に身を包み、思い思いにリレー方式で歌い継ぐ。万葉食の出店や茶席、地産地消コーナーを設置する。
	第21回曲水の宴	令和4年 10月16日 (予定)	庭園の遣水に盃を浮かべ、流れにあわせて詩歌を詠む万葉時代に行われた貴族の優雅な歌遊びを再現する。
	雅楽～現代に続 く、平安の音色～	令和4年 11月3日 (予定)	伝承館を舞台として雅楽・舞楽の宴を実施する。舞楽、伎楽が因幡万葉歴史館の常設展示のテーマの一つでもあり、当館への理解を深める契機とする。

区分	事業名	期間	事業内容
	カルチャースクール事業	通年	天平ろまんホールにて、ボタニカルアート・水彩画・パッチワーク・短歌・俳句・ストレッチ・ヨーガ整体・陶芸教室などのカルチャースクールを開催する。また、新規事業の企画を随時行っていく。
	ボランティアの受入	通年	展示解説・案内、庭木剪定、生け花等様々な分野のボランティアを受入れ、市民活動の支援を行う。
	中学生職場体験の受入	令和4年 5月～6月 (予定)	市内中学校2年生の「わくわく体験学習」の生徒を受入れ、体験を通して社会への認識を深める学習を支援する。
	因幡万葉歴史館万葉集朗唱の会実行委員会事務局事業	通年	「因幡万葉歴史館万葉集朗唱の会実行委員会」の事務局として、万葉集に親しみ理解を深める取り組みを行うとともに、万葉のふるさととしての地域づくりを推進していく。
	国府町因幡の傘踊り保存会出演依頼取次窓口事業	通年	「国府町因幡の傘踊り保存会」への出演依頼を受けて調整をし、伝統芸能の保存・継承を促進するとともに、地域の活性化を図る。
	ボランティアガイド依頼取次窓口事業	通年	「いなば国府ガイドクラブ」のボランティアガイドの紹介や取次窓口を行い、活動の助力となることで国府町の観光振興を図る。
調査・研究 収集・保存 事業	調査・研究	通年	万葉集、大伴家持、伊福吉部徳足比売および国府町ゆかりの歴史や人物・民俗、因幡地方の古代・中世史、館蔵資料の調査・研究を継続して行う。
	収集・保存	通年	各事業の企画・立案や、情報収集に必要な書籍や資料を収集し、整理・保存する。 寄託・寄贈資料等の受入を行い、資料の収集・保存を行う。
施設貸与 事業	施設貸与	通年	天平ろまんホール、伝承館等施設の貸し出しを行う。
	展示室貸与	通年	民俗展示室、企画展示室を貸し出し、文化活動の展覧会及び発表会に活用する。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通年	万葉に関する商品や鳥取市の文化・観光・産業に関連した物品の販売を行う。 来館者の憩いの場として、喫茶業務を行う。

仁風閣・宝扇庵

区分	事業名	期間	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき仁風閣・宝扇庵の管理・運営を行う。
展示開催 事業	企画展 「映画るろうに剣心ロケ風景ミニパネル展」(仮称)	令和4年 4月23日～ 5月29日 (予定)	10年前に仁風閣の庭園で映画「るろうに剣心第1作」のロケが実施され、未だに若い層を中心としたファンが聖地巡礼で立ち寄り、人気は衰えていないため、パネルを追加し、サイン(佐藤健、香川照之、吉川晃司)と台本、原作本などを組み合わせ紹介する。
	企画展 「鳥取市特別支援学校合同作品展」(仮称)	令和4年 6月4日～ 8月28日 (予定)	鳥取市の特別支援学校と連携し、それぞれの学校で選抜した生徒の作品を展示する。 より多くの教育機関と様々なテーマで連携し仁風閣を身近に感じていただく。 協力：鳥取県立鳥取豊学校 鳥取県立鳥取盲学校 鳥取県立鳥取養護学校 鳥取県立白兔養護学校
	巡回展 「第15回池田家墓所写真コンクール作品展」	令和4年 9月3日～ 10月10日 (予定)	「池田家墓所写真コンクール」に応募された作品を展示する。併せて池田家の歴代藩主及び墓所の様子を紹介する。 主催：史跡鳥取藩主池田家墓所保存会
	企画展 「模型と写真から見る鳥取の交通事情のあゆみ」(仮称)	令和4年 9月17日～ 10月30日 (予定)	仁風閣が誕生して115年が経過し、その間の仁風閣やその周辺の交通事情(鉄道、道路、飛行機、バスなど)をパネルや模型で紹介する。
	企画展 「鳥取城・仁風閣ペーパークラフト展」(仮称)	令和4年 9月24日～ 9月25日 (予定)	鳥取城、仁風閣をテーマとしたペーパークラフト展を開催する。鳥取三十二万石お城まつりとも連携を図る。 展示協力：神谷佳友氏
	共催展 「美敷水源地水道施設紹介展」(仮称)	令和4年 10月22日～ 11月27日 (予定)	令和4年度は鳥取市水道復興100周年(美敷水源地水道施設復興100周年)にあたり、美敷水源地と同じく国指定重要文化財になっている仁風閣で記念展を開催し、鳥取市の水道の歴史を紹介する。 共催：美敷水源地保存会
	企画展 「仁風閣とその周辺のあゆみ」(仮称)	令和4年 11月5日～ 12月4日 (予定)	仁風閣が誕生して115年が経過し、その間の仁風閣やその周辺での出来事を時系列で紹介していき、仁風閣を含めた鳥取のあゆみを写真パネルで紹介する。
	共催展 「鳥取 R29 フォトキャラバン～仁風閣×麒麟獅子舞～」(仮称)	令和4年 12月3日～ 令和5年 1月29日 (予定)	「因幡、但馬の麒麟獅子舞巡回展」関連事業麒麟獅子舞の紹介と魅力向上を図る。 共催：鳥取 R29 フォトキャラバン実行委員会

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	巡回展 「因幡、但馬の麒麟獅子舞巡回展」 (仮称)	令和5年 2月1日～ 4月9日 (予定)	日本遺産、国重要無形文化財になっている「麒麟獅子舞」の巡回展を1市6町で実施し、約370年に渡りこの地域で伝承されている麒麟獅子舞の魅力を伝える。 主催：日本遺産「麒麟のまち」推進協議会
	企画展 「久松小学校卒業作品展」(仮称)	令和5年 2月15日～ 3月12日 (予定)	鳥取市の小学校と連携し、生徒の作品を紹介することにより、新たな賑わいと仁風閣を身近に感じる機会を創出する。 協力：鳥取市立久松小学校
教育普及 啓発事業	仁風閣音楽芸術アカデミー事業 (仮称)	令和4年度中	宮廷建築・仁風閣という特別な場所で、定期的に演奏会を開催することにより、地域の文化レベルの向上とリピーターの確保を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・「森川寛史」Rails・Tereo レイルステレオコンサート(予定) ・「hacto」hacto 白兎 ギターコンサート(予定) ・「時本さなえ」ヴァイオリンコンサート(予定) ・「伊藤たかこ」「菊池ひみこ」ジャズコンサート(予定) ・「鳥取バロックアンサンブル」コンサート(予定) ・「カプリス」弦楽4重奏団コンサート(予定) ・「レコードを聴こう」懐かしのジャズ、フュージョン、歌謡曲(予定) ・「全日空羽田オーケストラ音楽隊」コンサート(予定)
	健康意識改革講座 (仮称)	令和4年度中	新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、市民の健康意識を体験等を通して高めていく。 <ul style="list-style-type: none"> ・身近にある麻酔についての知識 講師：鏑木紀子氏 ・脳の健康について 講師：谷口美也子氏 ・ヨガを使って健康講座 講師：福田朋氏 ・YOGAで自分を開拓してみよう～心と身体をつなぐ～ 講師：桜帆ゆかり氏
	講座・講演事業	令和4年度中	定期的に講座・講演を開催することにより、地域の文化レベルの向上とリピーターの確保を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・「落語高座」(仮称) 講師：6代目 桂文吾氏 桂吾空氏 ・「観光魅力発掘講座」(仮称) 講師：深澤容子氏 ・「新聞活用講座」(仮称) 講師：新日本海新聞社 記者 ・「因幡・但馬の麒麟獅子舞 マリオネット人形上演会」(仮称) 講師：麒麟がいっぱい

区分	事業名	期間	事業内容
	仁風閣夏休み事業	令和4年 7月～8月 (予定)	親子層をターゲットに、子どもと一緒に楽しむ事業を開催することにより、気軽に仁風閣を訪れる機会を創出し、リピーターの確保を行う。 ・「こども向け奇術講座」(仮称) 講師：酒本 勇太氏 ・「女性人気イラストレーターによる個性豊かな絵葉書の作り方講座」(仮称) 講師：伊吹 春香氏 ・「因州和紙とつまみ細工を使ったオリジナル風鈴作り講座」(仮称) 講師：和楽 代表 小塩 和美氏
	鳥取城講座 仁風閣歴史講座 宝隆院庭園樹木観察講座	令和4年度中	鳥取城や仁風閣について学習し、理解を深める講座を開催する。 ・「鳥取城・巻石垣の新説について」(仮称) 講師：鳥取市教育委員会文化財課 細田 隆博氏 ・「因幡三大地誌入門 因幡民談記、因幡志、鳥府志を学ぶ」(仮称) 講師：鳥取市教育委員会文化財課 佐々木孝文氏 ・「日本建築と城郭の素人が一から勉強して城門を作ったはなし」 「全国あちこち住み比べてみて感じた県民性のはなし」(仮称) 講師：戸田建設広島支店鳥取出張所長 築館 雪花氏 ・「池田仲博の子供たち」(仮称) 講師：鳥取市歴史博物館学芸員 伊藤 康晴 ・「展示：鳥取の公共交通事情(鉄道、バス、飛行機)についてのトーク」(仮称) 講師：小山 富見男氏 ・「仁風閣・宝隆院庭園の樹木や草花を観察してみよう！」(仮称) 講師：佐野 淳之氏
	日本遺産認定 因幡・但馬地方に 伝わる伝統文化 麒麟獅子舞	令和4年度 年7～8回程度 (予定)	日本遺産に認定された因幡但馬地方に伝わる麒麟獅子舞を、県内外問わず多くの方に紹介するとともにリピーターの確保を行う。 協力：因幡麒麟獅子舞の会 智頭農林高校 久松小学校麒麟獅子舞クラブ
	4館合同スタンプ ラリー	令和4年 秋頃 (予定)	鳥取市歴史博物館・因幡万葉歴史館・高砂屋・仁風閣の4館でスタンプラリーを実施する。秋の展示やイベントの集客増を目指す。
	名将・吉川経家を 振り返って トークショー&紙 芝居	令和4年 11月27日 (予定)	かつて戦国時代に鳥取城主であった吉川経家公について、歴史専門員のトークショーと紙芝居で振り返る。吉川経家公の命日付近(旧暦)で実施し当時の季節感も味わう。
	仁風閣クイズラ リー(仮称)	令和4年 12月3日～ 12月4日 (予定)	仁風閣についての認識を深めるため、仁風閣内に問題を設置しクイズラリーを行う。
施設貸与 事業	仁風閣の貸出	通年	市民団体等による展覧会、イベント、結婚式場、成人式・結婚式等による記念写真撮影などへの貸し出しを行う。
	宝扇庵の貸出	通年	お茶会、結婚式控え室、記念写真控え室などへの貸し出しを行う。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
関連物品 販売事業	ミュージアムショ ップの運営	通 年	国指定重要文化財「仁風閣」に関連する商品や鳥 取市の文化・観光・産業に関連した物品の販売を 行う。

鳥取市あおや郷土館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや郷土館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示	通 年	山陰海岸ジオパークの最西端の拠点施設として「ジオパークとは」「青谷町内のジオサイト」等についてパネル・映像等で紹介する。拠点施設として、研修や情報共有会等に参加する。
	企画展 「むかしの農具・道具～これな～んだ！？～」（仮称）	令和4年 4月16日～ 5月22日 (予定)	当館所蔵のむかしの農具や道具（生活用品）類を展示するとともに、写真パネルや山田安治画『時代絵草紙』（個人蔵）に描かれる青谷における農具や道具の使い方、生活の様子や絵や解説を紹介して、現代の子どもたちの学習の一助とする。
	共催展 「あおや文化まつり2022」	令和4年 6月4日～ 6月26日 (予定)	地域文化活動の拠点としての位置づけから、青谷町文化協議会に所属する団体・個人による作品を展示する。団体によるワークショップも開催する。 主催：青谷町文化協議会
	企画展 「コウノトリが翔ぶ 山陰海岸ジオパーク展」（仮称）	令和4年 7月9日～ 8月28日 (予定)	山陰海岸ジオパークのジオサイトについて紹介する展覧会。日光池で営巣するコウノトリや大堤のうぐい突き漁、水尻池などのジオサイトについて、コウノトリのはく製や写真パネル、コウノトリの視点で撮影された映像などで紹介する。
	共催展 「あおいちギャラリー」（仮称）	令和4年 9月3日～ 9月25日 (予定)	青谷町内外の作家・グループ及び町内小・中学校児童による作品展示、会場内での各種体験教室を行う。青谷地域にぎわい創出事業として6年目の開催で、団体によるワークショップも開催する。 主催：青谷地域にぎわい創出実行委員会
	企画展 「万葉の四季～藤内雅苑による書の雅～」（仮称）	令和4年 10月1日～ 10月23日 (予定)	万葉集に収められているなじみ深い歌を、町内在住の書家藤内雅苑(重子)さんによる万葉仮名とやさしく読みやすい調和体で書かれた作品を展示する。因幡万葉歴史館で開催される万葉大茶会（10月15日・16日）と連携する。
	企画展 「郷土のカメラマンによる写真展2022」	令和4年 11月3日～ 11月27日 (予定)	開館以来継続している、鳥取市気高・青谷・鹿野地域在住の写真愛好家が撮影・制作した写真作品を展示する。毎年テーマを設定し、募集する。出品者の関心も高く、創作活動の励みとなっている。
	共催展 「第14回青谷高等学校授業作品展」（仮称）	令和4年 12月13日～ 令和5年 1月9日 (予定)	青谷高校と連携し、授業の成果である美術・工芸作品を展示発表することで学校、地域の連携を図るとともに、生徒の今後の学習意欲を高める一助とする。 主催：鳥取県立青谷高等学校
	企画展 「第18回鳥取市児童生徒交流絵画展」	令和5年 1月21日～ 2月12日 (予定)	鳥取市気高・鹿野・青谷町の小・中学校児童生徒、及び県立青谷高等学校美術部生徒の制作した絵画作品を広く展示、紹介し市民が地域の子どもの創作活動の成果に接する機会を設ける。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	企画展 「ひおきだにのあ んなどこ・こんな とこ～日置谷地区 の魅力～」(仮称)	令和5年 2月23日～ 3月26日 (予定)	前年度に実施した日置谷見どころマップ作成事業の成果をもとに、日置谷地区の自然・歴史・文化をパネル等で紹介する。
	次年度以降の展示準備	通 年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、調査研究、関係機関との調整を行う。
教育普及 啓 発 事 業	展覧会関連事業 「むかしの農具・ 道具展」(仮称)	令和4年 展覧会会期中	「館内クイズラリー」 館内でむかしの農具などからクイズを出題する。 「むかしの道具虎の巻」 農具の使い方体験、昔の遊びや昔話を体験する。
	展覧会関連事業 「山陰海岸ジオパ ーク展」(仮称)	令和4年 展覧会会期中	「ジオサイトバスツアー」 日光池、大堤、鹿野断層など鳥取市西地域のジオサイトを巡るバスツアー。 「ギャラリートーク」 演題：「コウノトリの営巣について」 講師：椿 寿 幸 氏 ほか 「水の生物観察」 河川の生き物（魚、貝、昆虫、植物など）の観察会を行う。 講師：横 山 光 氏 「コウノトリの卵キーホルダーづくり」 毛糸ポンポンでコウノトリの卵キーホルダーを作る。
	展覧会関連事業 「日置谷地区の魅 力展」(仮称)	令和5年 展覧会会期中	「日置谷見どころウォーク」 日置谷地区の見どころを散策する。
	体験イベント 「ジェルキャンド ルで青谷の海を作 ろう！」	令和4年 夏休み期間中	青谷海岸の鳴り砂（鳴らなくなった砂）を利用して、貝殻やビー玉などを入れ、ジェルキャンドルで青谷の海を表現する。
	体験イベント 「貝殻でウインド チャイムを作ろ う！」	令和4年 夏休み期間中	青谷海岸の貝殻やビーズを使用し、ウインドチャイムを製作する。
	体験イベント 「貝殻と糸巻きボ ールでガーランド を作ろう！」	令和4年 夏休み期間中	麻糸で作った糸巻きボールや貝殻を使用し、オリジナルのガーランドを製作する。
	夏休み青谷3館連 携クイズラリー	令和4年 7月24日～ 8月21日 (予定)	あおや郷土館、青谷上寺地遺跡展示館、あおや和紙工房の青谷3館をめぐるって、施設にちなんだクイズに答える。全問正解者に景品を進呈する。
	体験イベント 「動物ポンポンづ くり」	令和5年 1月21日～ 2月12日 (予定)	毛糸を使って動物を作るワークショップ。期間中の土・日曜日に実施する。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	令和版見どころマップづくり	通 年	青谷町各地区に残る文化財、歴史、文化について地域の中から掘り起こす。本年度は、勝部地区の調査を行い見どころマップを制作し、地域の活性化につなげる。
	ジオガイド養成講座	令和4年 5月～12月 計5回 (予定)	山陰海岸ジオパークの魅力を伝えるボランティアガイドを養成するため講座を開設する。
	出前講座	通 年	学校・団体等からの講演会・体験学習等の要望に応え、出前講座を実施する。 青谷高校「青谷学」 山陰海岸ジオパーク現地見学 など
	わくわく体験学習受入	令和4年 5月(予定)	青谷中学校2年生生徒を受け入れ、博物館事業の体験を通して、社会への認識を深めてもらう。
	青谷町魅力発信連携	通 年	青谷町総合支所、青谷町ガイドネットワークと連携し、青谷町の歴史、文化、ジオパークなど地域の魅力発信のためガイドの紹介や案内(窓口業務)などを行う。
調査・研究 収集・保存 事業	調査・研究	通 年	郷土の偉人、徳田義信(蜂蜜学者)・徳田貞一(地質学者)の調査を実施し、次年度の展示へつなげる。 収蔵庫内の資料整理を行うとともに、その使用方法等を動画で記録する。
	館蔵資料の整理・確認	通 年	収蔵資料の再整理・確認、貸出を行う。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通 年	あおや郷土館に関する図書及び財団刊行物などの関連商品の販売を行う。 以前開催した展示会の作家による作品等を委託販売する。 「青谷駅開業115年展」「因州の力士展」のオリジナル缶バッチを販売する。

鳥取市青谷上寺地遺跡展示館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市青谷上寺地遺跡展示館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示	通 年	鳥取県とっとり弥生の王国推進課、鳥取県埋蔵文化財センターと連携し、青谷上寺地遺跡の出土遺物を展示する。年1回展示替えを行う。 令和4年度は2年に一度のテーマ替えを伴う展示替えを行う。
	ロビー展示 「2021 発掘調査速報展」	令和4年 3月中旬～ 5月下旬 (予定)	青谷上寺地遺跡の令和3年度の発掘調査の成果を速報版として展示する。
	ロビー展示 「青谷上寺地遺跡出土花卉高杯の広がり展」(仮称)	令和4年 7月中旬～ 8月下旬 (予定)	現在の木地氏が、青谷上寺地遺跡出土の花卉高杯にヒントを得て作成した木のぬくもりを感じさせる木工品を展示紹介し、青谷上寺地遺跡出土遺物と現代のつながりを考える一助とする。
	ロビー展示 「青谷上寺地遺跡のびっくり展」(仮称)	令和4年 9月～11月 (予定)	青谷上寺地遺跡の新ガイダンス施設オープンプレ1周年を記念して、発見以来の青谷上寺地遺跡のびっくり驚いた事柄を集めて、これまでの青谷上寺地遺跡を概観する。
	ロビー展示 「青谷上寺地遺跡を取り巻く青谷の遺跡展」(仮称)	令和4年 12月～ 令和5年 2月 (予定)	青谷上寺地遺跡が立地する青谷町内には縄文時代から近・現代にいたる遺跡が存在する。改めてこれらの遺跡について確認し、青谷上寺地遺跡を含めた青谷町内の歴史について概観する。
	巡回展 「第3回キッズ考古学新聞巡回展」(仮称)	令和5年 2月～3月 (予定)	わが町ご自慢の遺跡や文化財を全国の子どもたちが新聞につづった「キッズ考古学新聞」の入賞作品及び地元の子供たちが作成した新聞を展示紹介する。 主催：kids 考古学研究所
	ロビー展示 「2022 発掘調査速報展」	令和5年 3月中旬～ 5月下旬 (予定)	青谷上寺地遺跡の令和4年度の発掘調査の成果を速報版として展示する。
	次年度以降の展示準備	通 年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、調査研究、関係機関との調整を行う。
教育普及 啓発事業	体験学習	通 年	「弥生のかご作り」「土器・土笛作り」「麻ひもコースター作り」「鋳造体験」「滑石勾玉づくり」など子どもから大人まで楽しめる体験を行う。
	ゴールドデンウィーク体験イベント	令和4年 4月30日～ 5月8日 (予定)	「削って染めて☆オリジナル勾玉をつくろう！」簡単に加工できる滑石の勾玉を削り、染料で染めてオリジナルの勾玉を作る。 「かみじちシルエットクイズ」(仮称) プリントに描かれたシルエットと同じものを展示室の中から探すクイズ。

区分	事業名	期間	事業内容
	春季体験イベント	令和4年 6月18日	「削って染めて☆オリジナル勾玉をつくろう！」 簡単に加工できる滑石の勾玉を削り、染料で染めてオリジナルの勾玉を作る。
	青谷かみじち遺跡 まつりイベント	令和4年 10月	青谷上寺地遺跡ガイダンス施設プレオープン1年 を記念して様々な体験活動（火起こし・狩猟・缶 バッジづくり等）を行う。
	夏休み体験イベン ト	令和4年 夏休み期間中	「鏡の鋳造体験」 鏡の鋳型に低融点合金を流し込み、鋳造を体験する。 「ジェルキャンドルで海をつくろう」 貝がらなどを使ってジェルキャンドルづくりを行 う。 「花卉の箸置き（さじ）づくり」 青谷上寺地遺跡出土の花弁高杯にちなみ、花弁状 の木製箸置きを作成する。 「青谷夏まつり小物づくり」 短時間でできる簡単な小物づくりを体験する。
	秋・冬季体験イベ ント	令和4年 9月～ 令和5年 1月	「プラバンアクセサリーづくり」 プラバンでアクセサリーをつくる。 「下敷きづくり」 直筆またはスタンプで青谷上寺地遺跡を表現したオ リジナル下敷きを作成する。 「古代の宝石 ガラス玉づくり」 青谷上寺地遺跡出土のガラス玉にちなんで、マーブ ル玉と泡玉を作成する。 「古代の宝石 琥珀勾玉づくり」 古代から宝石として装飾品等に使われていた琥珀を 使って勾玉を作成する。 「お正月企画 展示館のお年玉」 あらかじめ鋳造した「貨泉」を磨く。
	むきばんだ史跡公 園交流事業	令和4年 9月頃	むきばんだ秋麗祭に参加し、出張パネル展、体験 コーナーを設け青谷上寺地遺跡を情報発信する。
	夏休み青谷3館連 携クイズラリー	令和4年 7月23日～ 8月21日 (予定)	あおや郷土館、青谷上寺地遺跡展示館、あおや和 紙工房の青谷3館をめぐる、施設にちなんだク イズに答える。全問正解者に景品を進呈する。
	来館者サービス事 業	通 年	来館者に、遺跡の出土品のデザインをスタンプし たオリジナルの和紙メモ帳を進呈する。トリパス 等入館チケットを提示された方に記念品を進呈す る。
	体験メニュー開発 事業	通 年	新たな体験学習メニューの開発に取り組む。
	青谷上寺地遺跡友 の会支援事業	通 年	青谷上寺地遺跡友の会の活動を支援するととも に、ボランティア養成講座を実施する。
調査・研究 収集・保存 事業	資料収集	通 年	青谷上寺地遺跡に関する図書及び調査成果を使用 して製作された図書、論文、考古学の基本図書な どの収集。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
関連物品 販売事業	関連書籍等の販売	通 年	青谷上寺地遺跡に関する図書及び関連商品の販売を行う。

鳥取市あおや和紙工房

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや和紙工房の管理・運営を行う。
展示開催 事業	常設展示	通 年	古来の和紙の製法、道具、和紙の現在・未来などの展示を行う。また、体験工房において、流し漉きなど和紙の伝統技術の実演を随時行う。
	開館 20 周年記念 企画展 「柴山抱海と鳥取 県書道家 14 名による～地元因州和紙 を書く～」(仮称)	令和 4 年 4 月 23 日～ 5 月 29 日 (予定)	青谷町の書道大家である柴山抱海師（鳥取書道連盟会長）を中心とした鳥取県東部の書家に、地元青谷町の因州和紙を使用して書を書いていただき、作品を展示する。 協力：鳥取書道連盟
	開館 20 周年記念 企画展 「創作和紙工芸展 ～青谷のきらめき ～」(仮称)	令和 4 年 6 月 25 日～ 8 月 28 日 (予定)	開館と共に歩んだ地元青谷町の和紙工芸サークル 6 団体の作品を紹介する。 協力：青谷ちぎり絵教室 いなば和紙折り紙教室 立体ちぎり絵 和紙の花ももよ草・とっとり さくら押し花クラブ あおや和紙工房友の会
	開館 20 周年記念 企画展 「居森幸子～紙耕 展～」(仮称)	令和 4 年 9 月 17 日～ 11 月 13 日 (予定)	岡山県在住の居森幸子氏が製作した、ナイフや千枚通し等を使用して精巧な模様を施した和紙作品を紹介する。和紙そのものを主とした特殊技術での加工作品を紹介することで、和紙アートの新境地を通じ新たな和紙の魅力を広く情報発信する。 協力：居 森 幸 子 氏
	企画展 「第 18 回鳥取書道 女流選抜展 青谷 展」	令和 4 年 12 月 3 日～ 12 月 18 日 (予定)	各社中から選抜された鳥取県東部を中心に活躍する女性書道家たちによる書の作品を展示する。
	企画展 「第 19 回因州和紙 あかり展」	令和 5 年 1 月 14 日～ 3 月 19 日 (予定)	和紙あかり作品の全国公募展。鳥取県特産の因州和紙など使用したあかり作品、オブジェなどの照明作品を展示する。
	ロビー展示	通 年	鳥取県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」に関する資料や因州和紙に関連した創作活動などの発表の場として、エントランスホールにおいて随時展示を行う。
	次年度以降の展示 準備	通 年	次年度以降の展示・イベント・普及事業の企画、立案を行うとともに、調査研究、関係機関との調整を行う。
教育普及 啓発事業	「紙すき体験」	通 年	紙すき体験、紙すき体験で作った和紙を使ったランプシェード作り、卒業証書作りなどをはじめ、いろいろな和紙(加工)体験メニューを提供する。

区分	事業名	期間	事業内容
	展示関連イベント 「オリジナル色紙 づくり」(仮称)	令和4年 5月(予定)	「柴山抱海展」関連事業 講師の指導のもと、因州和紙に書き初めしてデコレーションを施したオリジナルの色紙づくりを行う。
	展示関連イベント 「ちぎり絵体験」 (仮称)	令和4年 7月(予定)	「創作和紙工芸展」関連事業 講師の指導のもと、因州和紙を使ったちぎり絵体験を行う。
	展示関連イベント 「折り紙体験」 (仮称)	令和4年 7月(予定)	「創作和紙工芸展」関連事業 講師の指導のもと、因州和紙を使った折り紙体験を行う。
	展示関連イベント 「立体ちぎり絵体験」 (仮称)	令和4年 7月(予定)	「創作和紙工芸展」関連事業 講師の指導のもと、因州和紙を使った立体ちぎり絵体験を行う。
	展示関連イベント 「和紙の花づくり」 (仮称)	令和4年 7月(予定)	「創作和紙工芸展」関連事業 講師の指導のもと、因州和紙を使った和紙の花づくり体験を行う。
	展示関連イベント 「オリジナル作品 づくり」(仮称)	令和4年 10月(予定)	「居森幸子展」関連事業 講師の指導のもと、あらかじめ特殊加工を施した因州和紙に、色付けや貼り絵をしてオリジナルの作品づくりを行う。
	展示関連イベント 「ランプシェード づくり①」(仮称)	令和5年 1月～2月 (予定)	「因州和紙あかり展」関連事業 灯り作家の指導のもと、木と和紙を使ってランプシェードを作成する。
	展示関連イベント 「ランプシェード づくり②」(仮称)	令和5年 1月～2月 (予定)	「因州和紙あかり展」関連事業 因州和紙を使って季節をあしらったランプシェードを作る。
	体験イベント 「鯉のぼりガーラ ンドづくり」 (仮称)	令和4年 4月(予定)	因州和紙を使用してガーランドの鯉のぼりを作成する。
	体験イベント 「和紙で風鈴づく り」(仮称)	令和4年 6月(予定)	因州和紙を使った風鈴を作成する。
	体験イベント 「万華鏡づくり」 (仮称)	令和4年 7月(予定)	因州和紙を使って万華鏡を作成する。
	体験イベント 「干支の貼り絵づ くり」(仮称)	令和4年 11月(予定)	因州和紙を使って兎の貼り絵を作成する。
	体験イベント 「染め和紙でオリ ジナル御朱印帳づ くり」(仮称)	令和4年 12月(予定)	紙すき、染め、工作の工程を指導し、オリジナルの御朱印帳作りを行う。
	体験イベント 「手すき和紙で墨 流し(マーブリン グ)を楽しもう」 (仮称)	令和5年 1月に2回 (予定)	紙すき・和紙づくりを体験するとともに、墨流し(マーブリング)という染めの方法を用いてオリジナルの和紙づくりを行う。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
	体験イベント 「雛飾りガーランドづくり」(仮称)	令和5年 2月(予定)	因州和紙を使って壁掛けの雛飾りを作成する。
	出前講座 「出張ワークショップ」(仮称)	令和4年 6月～10月 (予定)	「因州和紙あかり展」関連事業 因州和紙あかり展一般部門、ジュニア部門への出品に向けて、学校、地区公民館等に出向きランプシェードづくりの制作指導を行う。
	わくわく夏休み体験 「折り染め和紙でオリジナルうちわづくり」	令和4年 7月～8月 (予定)	流し漉きで漉いた和紙を折り染めにし、うちわ作りを体験する。
	「わくわく体験学習受入れ」	令和4年 5月(予定)	青谷中学校2年生の「わくわく体験学習」を受け入れ、体験を通して社会への認識を深める学習を支援する。
	夏休み青谷3館連携クイズラリー	令和4年 7月23日～ 8月21日 (予定)	あおや郷土館、青谷上寺地遺跡展示館、あおや和紙工場の青谷3館をめぐって、施設にちなんだクイズに答える。全問正解者に景品を進呈する。
	あおや和紙工房 開館20周年セミナー	令和4年 8月7日 (予定)	開館20周年を祝して記念セミナーを実施する。来賓祝辞等の他、青谷高校吹奏楽部とダンス部、青谷駅前傘踊り保存会によるパフォーマンスを披露する。
	「因州青谷こうぞ紙手すき和紙保存会活動支援・共同事業」	通 年	ユネスコ無形文化遺産登録を目指す因州青谷こうぞ紙手すき和紙保存会との協力・共同の活動を通じて、登録へ向けた活動を支援する。
調査・研究 収集・保存 事業	いなば倭紙(わがみ)及び草木染め研究開発プロジェクト	通 年	因州和紙の新たな可能性を探り、人材育成及び地域産業との協調協働を目指し、古代紙製法の研究調査と現代の環境への適合を開発する事を目的とする。 地元産の原料(草木他)を使用し、建築資材・工芸アート作品をはじめ、その用途の可能性を探りつつ将来的に地元業者(因州和紙協同組合など)と連携して商品化・量産化の方向性を見出す業務として位置付ける。
施設貸与 事業	研修室等貸出	通 年	会議・研修等のために研修室等の利用を希望する団体等に対し、研修室・多目的ホールの貸出を行う。
	施設備品の貸出	通 年	和紙業者・和紙組合等へ体験工房設置機材(断裁機・ビーター、ホーレンビーター・スクリーン・キャレンダー・打解機等)の貸出を行う。
関連物品 販売事業	ミュージアムショップの運営	通 年	地元の因州和紙や和紙加工商品の販売、あおや和紙工房オリジナル商品の製作及び販売を行う。また、透かし漉きの技術を活かした企業ロゴ、商品名等を入れた和紙を、出版印刷業者とのタイアップにて販売・利用促進を目指す。ホームページによる製品紹介等により、因州和紙の魅力を広く広める。

城下町とっとり交流館

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	鳥取市との協定に基づき城下町とっとり交流館の管理・運営を行う。
展示開催 事業	企画展 鳥取県若手陶芸家 作陶展 「三々窯」(仮称)	令和4年 4月中旬～ 5月中旬 (予定)	西郷工芸の郷あまんじゃく「三々窯」の廣瀬泰樹さん小渕祥子さんご夫妻の作品を展示販売する。 来館者にPRし情報発信していく。 協力：鳥取市河原町 三々窯
	企画展 「和紙あかり展」 (仮称)	令和4年 6月4日～ 7月31日 (予定)	因州和紙とあかりを融合させた遊楽隣工房の作品を展示する。 関連体験イベント「和紙あかりづくり体験」を夏休みに開催する。 協力：遊楽隣工房
	企画展 鳥取県指定伝統工 芸士展 「国造焼 山本佳 靖作陶展」(仮称)	令和4年 8月6日～ 9月4日 (予定)	鳥取県伝統工芸士である「国造焼」山本佳靖氏の作品を展示し、販売する。 協力：国造焼
	企画展 「麒麟獅子パネル 展」(仮称)	令和4年 10月1日～ 10月30日 (予定)	麒麟獅子舞に関連したパネルや鳥取県伝統工芸士中山勘治氏制作の1/5サイズの麒麟獅子レプリカを展示し、麒麟獅子舞のまちをPRする。
	企画展 「鳥取市文化賞を 知る」(仮称)	令和4年 11月 (予定)	鳥取市文化賞の受賞者の紹介や作品を展示する。
	巡回展 「因州が誇る幕末 の名石工 川六 展」(仮称)	令和4年 11月3日～ 11月30日 (予定)	鳥取市あおや郷土館で平成28年度に開催された「没後150年記念 川六展」を巡回展示する。江戸時代の終わりごろ、青谷を中心に活躍した名石工の尾崎六郎兵衛氏(川六)が手掛けた石造物を写真で紹介する。
	企画展 「城下町とっとり 大工町の歴史」 (仮称)	令和5年 2月4日～ 3月26日 (予定)	大工町の歴史を紹介し、江戸時代の鳥取城下を記した「因幡国鳥取城廻絵図」と「菓研堀」をパネルで紹介する。
	東蔵 放哉蔵	通 年	尾崎放哉の句を鳥取市内の書家が書いたものを展示する。県内外の書家が揮毫した尾崎放哉の句碑を軸装した原書と句碑の模型を展示する。
	巡回展	通 年	財団所管施設で開催する展覧会を巡回展示する。
教育普及 啓発事業	歳時 「端午の節句」	令和4年 4月24日～ 5月5日 (予定)	高砂屋に借用寄贈していただいた五月人形・鯉のぼり・鎧飾り・兜を2階全室に展示する。 関連イベントとして、お楽しみ会(白うさぎ一座)を開催する。

区分	事業名	期間	事業内容
	歳時 「七夕」	令和4年 7月1日～ 7月7日 (予定)	入館者等に短冊に願い事を書いていただき、竹笹に吊るして玄関先に飾る。 関連イベントとして、七夕コンサートを開催する。
	歳時 「月見」	令和4年 9月10日 (予定)	すすきと団子を飾り、抹茶を販売する。
	歳時 「冬至」	令和4年 12月22日 (予定)	冬至の日に夜間開館を行い、2階和室で和紙の照明を用いてライトアップし、ヨガ教室を開催する。 併せて参加者にハーブティーを提供する。
	歳時 「正月」	令和5年 1月22日 (予定)	お正月にちなんだ詩吟を披露し、昔の正月遊び(福笑い・かるた・百人一首・こま回し等)を開催する。 協力：吟道翔風流日本吟翔会
	歳時 「節分」	令和5年 2月3日 (予定)	柊の枝・いわしの頭を串に刺したものを玄関先2ヵ所に設置し、先着50名に福豆を提供する。 併せて、喫茶室利用者にハーブティーをサービスする。
	歳時 「ひなまつり」	令和5年 2月19日～ 3月3日 (予定)	高砂屋近隣の方々から借用・寄贈されたひな人形を2階に飾りつけをする。 関連イベントとして、おはなし会(昔話)を開催する。 開催期間中に喫茶室利用者においりをプレゼントする。
	展覧会関連事業 「国造焼 山本佳靖作陶展」(仮称)	令和4年 展覧会会期中	「陶芸体験」 鳥取県伝統工芸士 山本佳靖氏の講師のもと、コーヒーカップを作陶する。
	展覧会関連事業 「城下町とっとり大工町の歴史」(仮称)	令和5年 展覧会会期中	「まち歩き」 鳥取市歴史博物館学芸員と一緒に薬研堀周辺を解説を聞きながらまち歩きする。
	オリジナルブレンド ハーブティーづくり(仮称)	令和4年 10月中旬 (予定)	陶芸体験で制作したカップを用いて、講師の指導のもとおすすめの種類や飲み方、美味しく飲むためのブレンドの作り方を学びながら、自分にあったオリジナルのハーブティーをつくる。
	4館合同スタンプラリー	令和4年 秋頃 (予定)	鳥取市歴史博物館・因幡万葉歴史館・高砂屋・仁風閣の4館でスタンプラリーを実施する。秋の展示やイベントの集客増を目指す。
	季節の植物	通年	玄関先、中庭の整備を行い、季節の植物を配置する。
施設貸与 事業	貸室	通年	多目的交流室(和室、板の間大・小、茶室、納戸)の施設貸出を行う。
	家財蔵	通年	文化芸術の向上に資することを目的に、創作活動を行っている初心者には、作品の展示場として貸し出す。

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
関連物品 販売事業	ミュージアムショ ップの運営	通 年	鳥取県伝統工芸士の作品を中心に、鳥取の民・工 芸品や鳥取市の文化・観光・産業に関連した物品 の販売を行う。 市民の憩いの場として、軽食・喫茶の販売を行う とともに、鳥取カレーの情報発信及び販売を行う。

財団広報事業

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
全 施 設 共 通 事 業	広報営業活動	通 年	鳥取市内・郡部の小・中・高校や、福祉施設及び公民館を訪問し、チラシ配布や営業活動を行う。
	ホームページ・SNS保守・管理	通 年	財団ホームページ及び Facebook の保守・管理を行う。
	各種広告	通 年	日本海新聞、高速道路サービスエリア・道の駅、鳥取駅前地下道など各広報媒体を活用して施設のPR活動を行う。
	各種協賛	通 年	しゃんしゃん祭りや池田家墓所写真コンクールなどの展覧会、イベントへの協賛を行う。

博物館等活用教育プログラム策定事業

区 分	事 業 名	期 間	事 業 内 容
全 施 設 共 通 事 業	博物館等活用事業	通 年	博学連携プロジェクトチームと連携し、各小・中学校に学習指導要領に基づいたプログラムを提供することで鳥取市文化財団の博物館等施設の活用を行う。
	博学連携だよりの発行	年 2 回	財団各施設の展覧会やイベントを PR するとともに、博物館資料や郷土の歴史、博物館等の活用方法などを紹介する。

【公益目的事業 2】

鳥取市埋蔵文化財センター

(1) 埋蔵文化財発掘調査の受託

事業名	原因者	調査内容	契約額(千円)	備考
鳥取市内遺跡発掘調査事業	鳥取市	試掘調査事業 調査面積 600 m ² 整理・報告書作成	8,250	試掘調査
発掘調査資料整理事業	鳥取市	資料整理事業 市内既発掘調査諸記録の整理	8,250	継続事業
善田傍示ヶ崎遺跡発掘調査事業	鳥取県土整備事務所	河川改修事業 整理・報告書作成	6,218	継続事業
良田古墳群発掘調査事業	鳥取県土整備事務所	県道改良事業 整理・報告書作成	3,898	継続事業
奥谷深田遺跡発掘調査事業	八頭県土整備事務所	河川改修事業 整理・報告書作成	4,695	継続事業
布勢遺跡発掘調査支援事業	鳥取市	宅地造成事業 調査面積 185 m ² 整理・報告書作成	3,990	新規事業
合計	—	調査面積 785 m ² 報告書作成 5 遺跡分	35,301	

(2) 鳥取市埋蔵文化財センター管理運営補助事業

事業名	受託者	事業内容	交付額(千円)	備考
埋蔵文化財発掘調査管理運営補助	鳥取市	・埋蔵文化財に関わる発掘調査事業の立案、管理 ・埋蔵文化財に関わる資料の保存・整理 ・埋蔵文化財の公開、活用、教育普及活動	2,386	

(3) その他事業

- ①わくわく体験学習の受け入れ
- ②資料調査等への対応
- ③資料貸出等への対応